

審議会等の会議結果報告

1 会 議 名	令和8年度 第1回 松阪市松浦武四郎記念館運営審議会
2 開 催 日 時	令和8年9月18日（金） 午後1時30分～午後3時00分
3 開 催 場 所	松阪市小野江町383番地 松浦武四郎記念館 多目的室
4 出席者氏名	委 員（◎委員長、○副委員長）7名 ◎松葉 和也、○松本 吉弘、松浦 史明、松浦 綱、山村 由弘、 伊達 隆、中村 千恵 事務局 7名 岡田 久 （産業文化部 部長） 新田 和弘 （同部 文化課長） 中井 英幸 （同部 文化課 担当監） 森本 良子 （同部 文化課 係長） 山本 命 （松浦武四郎記念館 館長） 佐藤 圭祐 （同館 学芸員） 世古 詩央里（同館 学芸員）※会計年度任用職員
5 公開及び非公開	公開
6 傍 聴 者 数	1名
7 担 当	松浦武四郎記念館 TEL 0598-56-6847 FAX 0598-56-7328 E-mail matsutake.k@city.matsusaka.mie.jp

協議事項

- （1）令和8年度 運営状況
 - ①松浦武四郎記念館
 - ②松浦武四郎記念館誕生地
 - ③武四郎まつり
- （2）その他

令和8年度 第1回 松阪市 松浦武四郎記念館 運営審議会 議事録

日 時：令和8年9月18日（金） 13時30分～15時00分

出席者：7名（事項書委員名簿順）

委員	松浦 史明	（松浦武四郎直系子孫）
委員	松浦 綱	（松浦武四郎実家子孫）
委員長	松葉 和也	（松阪市立小野江小学校 校長）
委員	山村 由弘	（松阪市おのえ住民自治協議会 会長）
委員	伊達 隆	（本居宣長記念館 館長）
副委員長	松本 吉弘	（旧長谷川治郎兵衛家・旧小津清左衛門家・原田二郎旧宅 館長）
委員	中村 千恵	（三重県総合博物館 学芸員）

欠席者：2名

委員	鈴木 えりも	（松阪市文化財保護審議会 委員）
委員	五嶋 伸幸	（松阪北部商工会 会長）

事務局：7名

岡田 久	（産業文化部 部長）
新田 和弘	（文化課 課長）
中井 英幸	（文化課 担当監）
森本 良子	（文化課 文化財係 係長）
山本 命	（松浦武四郎記念館 館長）
佐藤 圭祐	（松浦武四郎記念館 学芸員）
世古 詩央里	（松浦武四郎記念館 学芸員）※会計年度任用職員

傍聴者：1名

内 容：1. 開 会

2. 委員委嘱

3. あいさつ 産業文化部 岡田部長
松阪市松浦武四郎記念館運営審議会 委員長 松葉 和也

4. 協議事項 事項書に沿って下記の報告を行い、質問・意見をいただいた。
（1）令和8年度 運営状況
①松浦武四郎記念館
②松浦武四郎記念館誕生地
③武四郎まつり
（2）その他

5. 閉 会

① 資料の収集・保存管理

委員 資料の収集・保存管理のうち害虫調査について、薬剤を用いた燻蒸が難しくなっている中で、害虫の侵入をどのように防いでいるのか。

事務局 収蔵庫には虫がいない環境を作る必要がある。外からの資料を収蔵庫に入れる際には虫を入れないことが不可欠だが、当館では密封できるビニールの袋に資料を入れ、脱酸素剤を入れて虫を死滅させる方法をとっている。ただ、カビは除去できないので、資料を袋に入れる際は入念にホコリを払っている。当館ではヴァイケーンという薬剤を用いて収蔵庫をまるごと燻蒸してきたが、近年では害虫トラップを使用した年3回の害虫調査でモニタリングを行いながら、脱酸素剤を使って虫を死滅させる方法に切り替えているが、カビには効果がないため、湿度を60%以下に保ち、清潔な環境を整える必要があり、今年度は専門業者に収蔵庫内部の清掃を委託することを計画している。

委員 三重県総合博物館には燻蒸窯があるが、そこに資料を入れて薬剤ではなく二酸化炭素のガスを使って燻蒸を行っている。また保存科学担当の学芸員がいるほか、ボランティアの方にも手伝ってもらいながら館内の清掃をしっかりとっている。

委員長 松浦武四郎記念館では害虫については現状大きな問題はなく、文化財IPM(総合的有害生物管理)が実践出来ていることが確認していただけたと思う。

② 入館者数

委員 松浦武四郎記念館の6月の入館者数が昨年度と比較して半減したという報告があったが、本居宣長記念館も昨年6月の半分に減少しており、なぜだか理由はわからない。7月、8月に開館時間を1時間延長したところ入館者が80人増えた。

③ 入館者アンケート

委員 アンケートの回答率が5.2%とのことだが、回答率を上げることができる余地があると思う。本居宣長記念館でもアンケートの回答が少なかったが、プレゼントを用意したところ回答数が増えた。

委員 三重県総合博物館でも企画展示ごとにアンケートに答えるとプレゼントがもらえるキャンペーン期間を作り、偏りがないようにしている。

委員 私は博物館に行ってもアンケートをスルーするが、プレゼントがあると違うと思う。

委員長 入館者数増につながるヒントがアンケート結果にあると思うので、結果の分析も重要である。

事務局 プレゼントについては検討する。アンケート結果を分析して今後の取り組みにかしたい。

④ 展示内容

委員 展示内容が毎年同じような印象がある。展示資料のボリュームを増やしたり、レ

イアウトを工夫することは出来ないか。特に美術工芸品は一般の入館者にとっても見ごたえがあると思うのでぜひ積極的に展示してはどうか。擬革紙の煙草入れも根付も、いつも同じものばかり展示しているが、他にも資料があるので、日の目を見ない資料も展示して欲しい。

事務局 展示ケースの配置は変えられないが、レイアウトは改良の余地がある。擬革紙の煙草入れや根付は展示を検討したい。また、他館の事例なども参考にしたい。

⑤ その他

委員 北海道でイベントを行っているが、松浦武四郎記念館のことだけでなく、手を取り合って、松阪のそれぞれの館を紹介しあう取り組みが必要だと感じる。他はもっとアピールしている。

委員 本居宣長記念館との連携もできればよいのではないか。

委員 私は地元として武四郎まつり実行委員会に参加させていただいており、武四郎をもっとたくさんの方々に知ってもらい、松阪でのポジションをあげていきたいと思っている。伸びしろはあると思うので、ぜひ SNS を活用してほしい。

事務局 Instagram、X、Facebook で松浦武四郎記念館や誕生地の情報を発信している。フォロワー数が伸び悩んでいるので、お友達登録やフォローしていただいた方に記念品をプレゼントしている。ちなみに現在の Instagram のフォロワー数は 557 で、松阪歴史文化舎が 824、本居宣長記念館が 1,068、石水博物館が 1,812、三重県総合博物館が 3,763 となっており、他館に追いつけるよう頑張っていきたい。

事務局 資料では記載が漏れていた件を報告させていただく。令和 8 年 3 月末で自動販売機が撤去され、代わりの設置業者を探したが、売上が見込めないことから断られ、設置業者が見つからなかったため、酷暑が続く中で熱中症対策を講ずる必要があり、ミネラルウォーターと塩分タブレットを購入し、8 月 22 日からセットで 100 円で販売することを試行している。

以上